# 平成31年度年間指導計画（大阪府立門真西高等学校）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 総合英語 | 2 | 第3学年 | ・英語総合問題 seek neo 2 Third Edition |

1　担当者からのメッセージ（学習法等）

3年次で行う総合英語は、文法事項が「作文」、「長文読解」へと連動していく構成となった英語総合問題集を使って学習していきます。文法は必ず習得するべき重要項目を厳選し、英作文は各レッスンの文法事項をふまえた部分整序作文を中心jに英作文力を養っていきます。

2　学習到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】　履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（2単位）及び「総合英語」（2単位）、選択科目「英語探究Ⅱ」（2単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・授業で学習した様々な英文や、インターネットなどを活用して入手した口語表現を暗記したり、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・NETの授業を通して学習した英語表現を活用して、話し合ったり、意見を交換したりすることができ | ・暗唱テスト<br>・定期考査 | ・授業で学習した英文や、インターネットなどを活用して入手した口語表現を暗記したり、辞書を使って自分の考えを英文にまとめたり、文章の構成を考えながら書くことができる。<br>・NETの授業を通して学習した英語表現を活用して、話し合ったり、意見を交換するための原稿を作 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査 | ・対話文などを聞いて、情報の詳細や要点をとらえたり、話し手の考えを理解することができる。<br>・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。<br>・NETの授業で、日本人の補助教員の力を借りずに指示や説明をすべて聞き取ることができる。 | ・リスニングテスト<br>・定期考査 | ・説明や物語などを速読して、情報の概要や、話し手の考えなどを理解することができる。<br>・簡単な時事問題を精読して、情報や考えなどの概要をとらえることができる。<br>・リズムやイントネーション、内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意して、聞き手に伝わるように音読することができる。 | ・音読テスト<br>・定期考査 |

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・定期考査等 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。<br>・定期考査等 | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深めることができる。<br>・定期考査等 | ・英語に関する文化的背景の理解することができる。<br>・定期考査等 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4　学習の活動

| 単元（配当時間） | 題材内容 | 題材利用の視点 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>Lesson 2<br>7～10時間 | ・文の種類<br>・文型 | ・疑問文と間接疑問文<br>・文型<br>・タイタニック号とクラーク氏<br>・占いとTOYOTA | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・リズムやイントネーションなどに注意しながら、教科書の基本例文を音読することができる。 | ・基本例文の暗記<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |
| Lesson 3<br>Lesson 4<br>7～10時間 | ・時制①<br>・時制② | ・現在完了、過去完了<br>・現在完了進行形<br>・時制の一致<br>・ヘレンの彼氏<br>・文化の違いによる誤解 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・リズムやイントネーションなどに注意しながら、教科書の基本例文を音読することができる。 | ・基本例文の暗記<br>・NETの授業<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習<br>・NETの授業 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br><br>Lesson 6<br><br>7～10時間 | ・助動詞<br><br>・受動態 | ・助動詞<br><br>・受動態<br><br>・幼き心の冒険心<br><br>・クレジットカードの便利さと危険性 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・リズムやイントネーションなどに注意しながら、教科書の基本例文を音読することができる。 | ・基本例文の暗記<br>・NETの授業<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習<br>・NETの授業 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |
| Lesson 7<br><br>Lesson 8<br><br>7～10時間 | ・to-不定詞①<br><br>・to-不定詞② | ・SVO＋to-不定詞<br><br>・疑問詞＋to-不定詞<br><br>・原形不定詞<br><br>・日本人とアメリカ人の考え方の違い<br><br>・缶コーヒーの誕生 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・リズムやイントネーションなどに注意しながら、教科書の基本例文を音読することができる。 | ・基本例文の暗記<br>・NETの授業<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習<br>・NETの授業 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |
| Lesson 9<br><br>Lesson 10<br><br>7～10時間 | ・動名詞<br><br>・分詞 | ・to-不定詞と動名詞<br><br>・前置詞＋動名詞<br><br>・分詞<br><br>・分詞構文<br><br>・客のクレームに対する料理人の対応<br><br>・両親の愛情表現の違い | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。<br>・リズムやイントネーションなどに注意しながら、教科書の基本例文を音読することができる。 | ・基本例文の暗記<br>・NETの授業<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習<br>・NETの授業 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |
| Lesson 11<br><br>Lesson 12<br><br>5～7時間 | ・比較<br><br>・接続詞 | ・原級比較<br><br>・比較級、最上級<br><br>・名詞節を導く接続詞<br><br>・副詞節を導く接続詞<br><br>・クレモナのバイオリン<br><br>・ピサの斜塔の魅力 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | | ・学習した文法を用い、辞書を使って自分の考えを英文にまとめ、相手に伝わるように話すことができる。 | ・基本例文の暗記<br>・NETの授業<br>・ペアワーク | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で日常会話を行うことができる。 | ・暗唱テスト<br>・定期考査<br>・リスニングテスト |
| | | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | | ・学習した基本例文を暗記し、活用できる。 | ・基本例文の暗記<br>・英作文 | ・学習した基本例文を使って、正しい英文法で英作文を作ることができる。 | ・英作文添削<br>・教科書暗記テスト<br>・定期考査<br>・音読テスト |
| | | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | | ・学習した文法と既習の文法を体系的に理解し英文法の理解を深め、読解能力やコミュニケーション能力を高める。 | ・問題演習 | ・英文法の理解。 | ・定期考査 |
| | | | 「言語や文化についての知識理解」 | | | |
| | | | ・英語に関する文化的背景を理解する。 | ・問題演習<br>・NETの授業 | ・英語に関する文化的背景の理解。 | ・定期考査 |